

# 国際スケート連盟

## コミュニケーション第 1947 号 (見直し)

### シングル& ペア, アイスダンス及び シンクロナイズドスケート

#### 国際ノービス競技会のガイドライン

(ISU コミュニケーション第 1886 号及びコミュニケーション第 1856 号の 2 ページ目ノービス情報を置き換える)

#### A. 全般

##### 1. 参加申し込み

競技会への参加申し込みは、スケーターの年齢とレベルに基づき、ISU メンバー(国際競技会について)、または ISU メンバーのメンバーである地区/クラブ(クラブ間競技会について)によってなされる。

##### 2. 年齢要件(規程第 108 条第 3 項 c)及び第 4 項 c):

国際競技会においては、ノービスはイベントに先立つ 7 月 1 日までに以下の要件を満たすスケーター(特定の日付: 7 月 1 日まで、はすべての指定された日付に適用される):

- 少なくとも 10 歳に達しており
- シングルとシンクロナイズドスケートについては 15 歳に達していないこと
- ペア及びアイスダンスについては、女子が 15 歳に、男子が 17 歳に達していないこと

異なる技術パッケージを提供する 2 つのカテゴリーが設置される:

- ベーシックノービス
- アドバンストノービス

さらにシングルでは、ベーシックノービスについて年齢により 2 つのサブグループが設置される:

ベーシックノービス A

- a) 少なくとも 10 歳に達しており
- b) シングル競技会については女子男子共に 13 歳に達していないこと

ベーシックノービス B

- a) 少なくとも 13 歳に達しており
- b) 女子男子共に 15 歳に達していないこと

ペア、アイスダンス及びシンクロナイズドスケートについては、年齢によるサブグループは設置されない。シンクロナイズドスケートはベーシックノービスのサブグループをチームごとのスケーターの数を明確化するために用いる。

アドバンストノービスについては全ての種目で年齢によるサブグループは設置されない。

### 3. 全ノービスカテゴリーでのプログラム実施中の中断による減点:

全ての中断について:

- 10 秒を超え, 20 秒まで -0.5
- 20 秒を超え, 30 秒まで -1.0
- 30 秒を超え, 40 秒まで -1.5
- 1 人ないし数人のスケーターが(シンクロ)40 秒を超える -2.0
  
- 中断した地点からの再開が許される 3 分までのプログラムの中断  
プログラムにつき-2.5

これらの減点は規程第 353 条第 1 項 n)及び第 843 条第 1 項 n)に示される標準の値ではないので, レフェリーはシステム操作者に特別の指示を与え, その都度正しい入力であることを確認しなければならない.

### 4. ノービスカテゴリーでの転倒\*による減点

- 転倒につき: 0.5 - 1 人のみ - シングル, ペア, アイスダンス, シンクロ
- 転倒につき: 1.0 - 2 人とも - ペア及びアイスダンス
- 転倒につき: 1.0 - 1 人を超える - シンクロナイズドスケート

\* 転倒は, スケーターがコントロールを失い, 自身の体重の過半がブレード以外の体のいずれかの部分, すなわち(両)手, (両)膝, 臀部, または腕のいずれかの部分によって氷に支持される結果を生じること, と定義される (規程第 503 条第 1 項).

### 5. 役員:

- a) 役員の国際資格を除き, 役員パネルの構成に関する ISU 規程第 420 条及び第 971 条 が適用される. 各イベントでは少なくとも 1 名のジャッジと, テクニカルパネルの少なくとも 1 名のメンバーは国際資格を有する者でなければならない.
- b) 採点, レフェリー, テクニカルパネルの役割についてはジュニア及びシニアの国際競技会と同じ ISU 規程が適用される.
- c) レフェリーレポート及びテクニカルコントローラーレポートに関する規程第 433 条及び第 923 条の第 1 項及び第 2 項が適用される.

## B. シングル&ペア

### 1. シングル及びペアのノービス競技会についての一般的な要求事項

シングル及びペアのノービス競技会において滑走されるべき部分:

- a) シングルのイベントは以下から構成されること
- |              |           |                       |
|--------------|-----------|-----------------------|
| * 年少(グループ A) | ベーシックノービス | フリースケーティングのみ          |
| * 年長(グループ B) | ベーシックノービス | フリースケーティングのみ          |
| * アドバンストノービス |           | ショートプログラム及びフリースケーティング |
- b) ペアのイベントは以下から構成されること
- |                    |                       |
|--------------------|-----------------------|
| * ベーシックノービス(1グループ) | フリースケーティングのみ          |
| * アドバンストノービス       | ショートプログラム及びフリースケーティング |
- c) プログラムの長さ:
- |                   |                |           |
|-------------------|----------------|-----------|
| <u>シングル</u>       |                |           |
| ベーシックノービスサブグループ A | フリースケーティング     | 2分30秒±10秒 |
| ベーシックノービスサブグループ B | フリースケーティング     | 3分00秒±10秒 |
| アドバンストノービス        | ショートプログラム      | 最大2分30秒   |
|                   | フリースケーティング(女子) | 3分00秒±10秒 |
|                   | フリースケーティング(男子) | 3分30秒±10秒 |
| <u>ペア</u>         |                |           |
| ベーシックノービス         | フリースケーティング     | 3分00秒±10秒 |
| アドバンストノービス        | ショートプログラム      | 最大2分30秒   |
|                   | フリースケーティング     | 3分30秒±10秒 |
- d) その他
- シングル及びペアの全てのノービス区分について歌入りの曲が許される。
  - シングル及びペアの全てのノービス区分について後半で実施された難しい要素に対する追加点は無い。

### 2. シングルのノービス競技会についての技術的な要求事項

#### 2.1. シングルベーシックノービスA - 女子及び男子(年少サブグループ) A

シングル A のバランスの良いフリースケーティングプログラムは以下を含まなければならない:

- a) 女子男子共に最大4つのジャンプ要素で、内1つはアクセルジャンプでなければならない。2つまでのジャンプコンビネーションまたはシークエンスを含んでも良い。ジャンプコンビネーションは2つまでのジャンプを含んで良い。ジャンプシークエンスはいくつのジャンプを含んでも良いが、最も難しいジャンプ2つだけがカウントされる。3回転ジャンプは許されない。いずれの1回転及び2回転(ダブルアクセルを含む)ジャンプは全体で2回を超えて実施してはならない。
- b) 最大2つの異なる性質(略号)のスピンド、内1つはスピンコンビネーション、もう一つは姿勢変化を含まないスピンドでなければならない。スピンコンビネーションは足換えを含む最低8回転、または足換え無しで最低6回転で実施することができる。姿勢変化のないスピンは足換えを含む最低8回転、または足換え無しで最低6回転で実施することができる。いずれのスピンもフライングエントリーが許される。
- c) 氷上を一杯に活用した1つのステップシークエンス。

プログラム構成点は

- スケート技術 (SS)
- 動作/身のこなし (PE)

のみで採点される。プログラム構成点の係数は 2.5 とする。

**レベルの説明:**

シングルのベーシックノービス A については、レベルの対象となる全ての要素について、レベル 2 の特徴までだけが数えられる。それ以上のいかなる特徴もレベルの要件としては数えられず、テクニカルパネルにより無視される。

## 2.2. シングルベーシックノービス B - 女子及び男子(年長サブグループ) B

シングル B のバランスの良いフリースケーティングプログラムは以下を含まなければならない:

- a) 女子は最大 5 つ、男子は最大 6 つのジャンプ要素で、内 1 つはアクセルジャンプでなければならない。2 つまでのジャンプコンビネーションまたはシーケンスを含んでも良い。ジャンプコンビネーションは 2 つまでのジャンプを含んで良い。ジャンプシーケンスはいくつのジャンプを含んでも良いが、最も難しいジャンプ 2 つだけがカウントされる。2 回転半以上の回転数のジャンプ 2 つまでに限りジャンプコンビネーションまたはシーケンスの中で繰り返すことができる。いずれの 1 回転及び 2 回転(ダブルアクセルを含む)ジャンプは全体で 2 回を超えて実施してはならない。
- b) 最大 2 つの異なる性質(略号)のスピンド、内 1 つはスピンコンビネーション、もう一つは姿勢変化を含まないスピンドでなければならない。スピンコンビネーションは足換えを含む最低 8 回転、または足換え無しの最低 6 回転で実施することができる。姿勢変化のないスピンは足換えを含む最低 8 回転、または足換え無しの最低 6 回転で実施することができる。いずれのスピンドもフライングエントリーが許される。
- c) 氷面を一杯に活用した 1 つのステップシーケンス。

プログラム構成点は

- スケート技術 (SS)
- 動作/身のこなし (PE)
- 曲の解釈 (IN)

のみで採点される。プログラム構成の係数は以下とする。

- 男子 2.0
- 女子 1.7

**レベルの説明:**

シングルのベーシックノービス B については、レベルの対象となる全ての要素について、レベル 2 の特徴までだけが数えられる。それ以上のいかなる特徴もレベルの要件としては数えられず、テクニカルパネルにより無視される。

## 2.3. シングルアドバンストノービス - 女子及び男子

**男子**

男子シングルのショートプログラムは、以下の要素から構成されなければならない:

- a) アクセルパウルゼンまたはダブルアクセルパウルゼン
- b) 連続するステップから直ちに行う 2 または 3 回転のジャンプで、a) のジャンプの繰り返しでないもの
- c) 2 つの 2 回転ジャンプまたは 1 つの 2 回転ジャンプと 1 つの 3 回転ジャンプからなる 1 つのジャンプコンビネーションで、いずれのジャンプも a) または b) のジャンプの繰り返しでないもの
- d) フライングエントランスでない足換えのキャメルまたはシットスピン(各足とも最低 5 回転)。

- e) 足換え 1 回のみ(各足とも最低 5 回転)のスピコンビネーション. フライングエントリーが許される.
- f) 氷面を一杯に活用した 1 つのステップシーケンス.

## 女子

女子シングルのショートプログラムは、以下の要素から構成されなければならない:

- a) アクセルパウルゼンまたはダブルアクセルパウルゼン
- b) 連続するステップから直ちに行う 2 または 3 回転のジャンプで, a)のジャンプの繰り返しでないもの
- c) 2 つの 2 回転ジャンプまたは 1 つの 2 回転及び 1 つの 3 回転ジャンプからなる 1 つのジャンプコンビネーションで, いずれのジャンプも a)または b)のジャンプの繰り返しでないもの
- d) レイバックまたはサイドウェイリーニングスピン
- e) 足換え 1 回のみ(各足とも最低 5 回転)のスピコンビネーション. フライングエントリーが許される.
- f) 氷面を一杯に活用した 1 つのステップシーケンス.

ショートプログラムの要件に従わないジャンプ(回転数の誤り)は無価値となる.

## 男子及び女子

シングルのバランスのとれたフリースケーティングのプログラムは以下を含まなければならない:

- a) 女子は最大 6 つ, 男子は最大 7 つのジャンプ要素でその内 1 つはアクセルジャンプでなければならない. 2 つまでのジャンプコンビネーションまたはシーケンスを含んでも良い. ジャンプコンビネーションは 2 つまでのジャンプを含んで良い. ジャンプシーケンスはいくつのジャンプを含んでも良いが, 最も難しいジャンプ 2 つだけがカウントされる. 3 回転以上の回転数のジャンプ 2 つまでに限りジャンプコンビネーションまたはシーケンスの中で繰り返すことができる. いずれの 1 回転及び 2 回転(ダブルアクセルを含む)ジャンプは全体で 2 回を超えて実施してはならない.
- b) 最大 2 つの異なる性質のスピンド, 内 1 つはスピコンビネーション, もう一つはフライングスピンまたはフライングエントリーのスピンドでなければならない. スピコンビネーションは最低 8 回転で実施しなければならない. フライングエントランスは許されない.  
フライングスピンは最低 6 回転しなければならない. フライングエントリーのスピンドを選んだ場合には, 足換えありで姿勢変化なしで最低 8 回転実施しなければならない.
- c) 最大 1 つの氷面を一杯に活用したステップシーケンス.

## レベルの説明:

シングルのアドバンストノービスについては, レベルの対象となる全ての要素について, レベル 3 の特徴までだけが数えられる. それ以上のいかなる特徴もレベルの要件としては数えられず, テクニカルパネルにより無視される.

プログラム構成点は

- スケート技術 (SS)
- 要素のつなぎ (TR)
- 動作/身のこなし (PE)
- 曲の解釈 (IN)

のみで採点される. プログラム構成点の係数は以下とする.

- a) ショートプログラム
  - 男子 0.9
  - 女子 0.8
- b) フリースケーティング
  - 男子 1.8
  - 女子 1.6

### 3. ペアのノービス競技会についての技術的な要求事項

#### 3.1. ペアベーシックノービス

ベーシックノービスの競技会は、フリースケーティングプログラムのみで構成される。

バランスのとれたフリースケーティングのプログラムは最大で 以下を含まなければならない:

- a) グループ 1 から 2 のうちから、2 つの異なるリフト、片腕ホールドは許されない(パートナーの支持している腕が完全に伸びていることは要求されない)
- b) 1 つのツイストリフト(1 回転)
- c) 1 つのソロジャンプ(1 回転または 2 回転)
- d) 1 つの 1 姿勢のソロスピンまたは 1 つのペアスピン。  
ソロスピンは足換えを含む合計で最低 8 回転、または足換え無しの最低 5 回転で実施することができる。ペアスピンは最低 5 回転で実施しなければならない。
- e) 1 つのピボットフィギュア
- f) 氷面を一杯に活用した 1 つのステップシーケンス

#### レベルの説明:

ペアのベーシックノービスについては、レベルの対象となる全ての要素について、レベル 2 の特徴までだけが数えられる。それ以上のいかなる特徴もレベルの要件としては数えられず、テクニカルパネルにより無視される。

プログラム構成点は

- スケート技術 (SS)
- 動作/身のこなし (PE)

でのみ採点される。プログラム構成点の係数は 2.0 とする。

#### 3.2. ペアアドバンストノービス

ペアのショートは以下の要素から構成されなければならない:

- a) グループ 1 から 4 のうちから 1 つのリフト、片腕ホールドは許されない
- b) 1 つのツイストリフト(1 回転または 2 回転)
- c) 1 つのソロジャンプ(1 回転または 2 回転)
- d) それぞれのパートナーが少なくとも 1 回の姿勢変化を含む 1 つのペアスピン(最低 6 回転)
- e) 1 つのデススパイラル
- f) 氷面を一杯に活用した 1 つのステップシーケンス

バランスのとれたフリースケーティングのプログラムは最大で以下を含まなければならない:

- a) グループ 1 から 4 のうちから 2 つの異なるリフト、片腕ホールドは許されない、(グループ 1 及び 2 ではパートナーの支持している腕が完全に伸びていることは要求されない)。
- b) 1 つのツイストリフト(1 回転または 2 回転)
- c) 1 つのスロージャンプ(1 回転または 2 回転)
- d) 1 つのソロジャンプ(1 回転または 2 回転)
- e) 1 つのソロスピンまたは 1 つの足換えなしのスピコンビネーション(最低 6 回転)
- f) 1 つのデススパイラル
- g) 氷面を一杯に活用した 1 つのステップシーケンス

### レベルの説明:

ペアのベーシックノービスについては、レベルの対象となる全ての要素について、レベル3の特徴までだけが数えられる。それ以上のいかなる特徴もレベルの要件としては数えられず、テクニカルパネルにより無視される。

プログラム構成点は

- スケート技術 (SS)
- 要素のつながり (TR)
- 動作/身のこなし (PE)
- 曲の解釈 (IN)

のみで採点される。プログラム構成点の係数は以下とする:

- a) ショートプログラム 0.8
- b) フリースケーティング 1.6

## C. ICE DANCE

### 1. アイスダンスのノービス競技会についての一般的な要求事項

#### 1.1. アイスダンスイベントは以下から構成されること

ベーシックノービス	2つのパターンダンスとフリーダンス
アドバンストノービス	2つのパターンダンスとフリーダンス

#### 1.2. フリーダンスの長さ:

ベーシックノービス	フリーダンス	2分30秒±10秒
アドバンストノービス	フリーダンス	3分00秒±10秒

### 2. アイスダンスのベーシックノービス競技会についての技術的な要求事項

#### 2.1. パターンダンス

規程第 711 条第 1 項: ノービス国際競技会のためのパターンダンス課題は、アイスダンス技術委員会により、毎年 6 月 1 日以前に ISU コミュニケーションに発表され、発表に続くその年の 7 月 1 日に発効する。

2つのパターンダンスを滑走しなければならない:

グループ 1: #1 フォーティーンステップ及び#4 ヨーロピアンワルツ

グループ 2: #2 フォックストロット及び#5 アメリカンワルツ

- 2015/16 シーズン及び以降 2 年ごとに: グループ 1
- 2016/17 シーズン及び以降 2 年ごとに: グループ 2

#### 音楽の要件

規程第 707 条第 5 項は、国際競技会ではパターンダンスに、1 つまたは複数のパターンダンスの音楽について定められた一定の要件を満たす音楽をカップルが提出するとアイスダンス技術委員会が決定した場合を除き、現行の ISU アイスダンス音楽を用いると定めている。

2015/16 シーズンについては、以下のパターンダンスについてカップルは自ら音楽を用意しなければならない:

#### #4 ヨーロピアンワルツ

音楽はパターンダンスのリズムに沿ったものを選ばなければならない、ボーカル入りでもよい。必須シーケンス実施中のテンポは一定で、かつそのパターンダンスに要求されるテンポ(ISU アイスダンスハンドブック 2003 参照)±2 拍/分に従わなければならない。

注:

- 音楽の選択は、ISU アイスダンス音楽からでもよい。この場合 1 番から 5 番の曲のみを選ぶことができ、カップルは規程第 343 条第 1 項に従って競技会用の音楽を用意するものとする。
- 上記の音楽要件やテンポ仕様の違反は規程第 353 条第 1 項 n)に従ってペナルティが与えられる。
- カップルが準備した音楽への規程第 708 条第 1 項 d)の適用にあつては、そのダンスの最初のステップが 1 小節内の第 1 拍で開始しなければならないと規定される(ダンスの説明において別途指定されていない限り)。

## レベルの説明:

キーポイントは示されておらず、レベルは評価されない。テクニカルパネルはパターンダンスの名称を決定し、シーケンス/セクションがベースレベルの要件を満たしていることを確認する。ジャッジはパターンダンスをGOEで評価する。

パターンダンスの構成全てが採点される。

構成点の係数は0.7とする。

2つのパターンダンスを実施するイベントでは、規程第353条第1項b)に従って、それぞれのダンスの合計点に係数0.5が乗じられる。

## 2.2. フリーダンス

規程第710条が適用されなければならない(音楽がボーカルを含んでいても良いことを含めて)。

バランスの良いフリーダンスのプログラムは以下を含まなければならない

a) ダンスリフト: 最大1回のショートリフト

b) 1つのホールドでのストレートラインステップシーケンス(ミッドラインまたはダイアゴナル)またはホールドでのカーブドステップシーケンス(サーキュラまたはサーペンタイン)

ISUコミュニケーション第1932号及び第1937号に記載された制限事項及び本ISUコミュニケーションの後に更新されるISUコミュニケーションが適用される。

c) 1セットのシンクロナイズドツイズル

ダンススピンはベーシックノービスのフリーダンスの必須要素には含まれない。ただし、カップルが一緒に同じ軸の周りを片足(または両足)で滑走するような回転動作は、ホールドと回転数の制限なく許容される。カップルはこの動作を振り付けの一部として用いても良い。テクニカルパネルはこの動作を無視し、ジャッジはこの動作を許容される停止の一つとして考慮しない。

## レベルの説明:

ベーシックノービスのフリーダンスの全ての必須要素について、レベル2の特徴までだけが数えられる。それ以上の特徴はレベルの要件としては数えられず、テクニカルパネルによって無視される。

全てのプログラム構成点が採点される。

プログラム構成点の係数は1.0とする

## 3. アイスダンスのアドバンストノービス競技会についての技術的な要求事項

### 3.1. パターンダンス

規程第711条第1項: ノービス国際競技会のためのパターンダンス課題は、アイスダンス技術委員会により、毎年6月1日以前にISUコミュニケーションに発表され、発表に続くその年の7月1日に発効する。

2つのパターンダンスを滑走しなければならない:

グループ1: #4 ヨーロピアンワルツ及び#20 タンゴ

グループ2: #3 ロッカーフォックストロット及び#9 スターライトワルツ

グループ3: #12 キリアン及び#23 ブルース

シーズン毎に発表される 2 つのグループの中から 1 グループのパターンダンスが、競技会の最初の練習の前に抽選される:

- 2015/16 シーズン及び以降 3 年毎に: グループ 2 及びグループ 3
- 2016/17 シーズン及び以降 3 年毎に: グループ 3 及びグループ 1
- 2017/18 シーズン及び以降 3 年毎に: グループ 1 及びグループ 2

### 音楽の要件

ベーシックノービスの要件が適用される。2015/16 シーズンについては、カップルは以下のパターンダンスについて自身で音楽を準備しなければならない:

#### #9 スターライトワルツ及び#23 ブルース

### レベルの説明

パターンダンスについて、2 つのキーポイントが記述され、レベル 3 までのキーポイントが評価される。2015/16 シーズンについてのキーポイントとキーポイントの特徴はコミュニケーション第 1937 号に記述される。

ジャッジはパターンダンスを GOE で評価する。

全てのパターンダンスの構成点が採点される。

構成点の係数は 0.7 とする。

2 つのパターンダンスを実施するイベントでは、規程第 353 条第 1 項 b) に従って、それぞれのダンスの合計点に係数 0.5 が乗じられる。

## 3.2. フリーダンス

規程第 710 条が適用されなければならない(音楽がボーカルを含んでいても良いことを含めて)。

バランスのとれたフリーダンスのプログラムは以下を含まなければならない

- a) 最大 2 つの異なる種類のショートリフト
- b) スピンを最大 1 つ  
注: コンビネーションスピンは許されない。
- c) 1 つのホールドでのストレートラインステップシーケンス(ミッドラインまたはダイアゴナル)またはホールドでのカーブドステップシーケンス(サーキュラまたはサーペンタイン)  
ISU コミュニケーション第 1932 号及び第 1937 号に記載された制限事項及び本 ISU コミュニケーションの後に更新される ISU コミュニケーションが適用される。
- d) 1 セットのシンクロナイズドツイズル

### レベルの説明

フリーダンス全ての必須要素について、レベル 3 の特徴までだけが数えられる。それ以上の特徴はレベルの要件としては数えられず、テクニカルパネルによって無視される。

全てのプログラム構成点が採点される。

プログラム構成点の係数は 1.0 とする。

## D. SYNCHRONIZED SKATING

### 1. Technical Requirements for Basic Novice competitions

#### 1.1 Team composition

##### Basic Novice A

Basic Novice A shall consist of twelve (12) skaters with a maximum number of four (4) alternate skaters. At the National level, Members may permit a different team composition.

##### Basic Novice B

Basic Novice B shall consist of sixteen (16) skaters with a maximum number of four (4) alternate skaters. At the National level, Members may permit a different team composition.

#### 1.2 Free Skating

NOTE: The Base Value of the Elements will be the same for those Elements listed as either choice of one (1) Element (Basic Novice) or as a choice of one (1) Element shown within a Group (A, B and C) (Advanced Novice)

Basic Novice A and B competitions will consist of a Free Skating program only.

**A well-balanced Free Skating program must contain the following six (6) required elements:**

1. **Intersection** Element (pi not counted)
2. **Linear** Element – Line
3. **Pivoting** Element – Block
4. **Rotating** Element – Wheel
5. **Traveling** Element – Circle
6. **Choice of one (1) of the following Elements:**  
Creative Element  
OR  
Combined Element

Maximum element levels can be skated but the level awarded will be one level lower than the maximum defined in the ISU Technical Rules.

The highest difficulty Group of an Additional Feature may be attempted and will be called as executed.

Other elements may be incorporated into the Free Skating program as transitional elements and might reflect the Judges scores for Interpretation The program content sheet should indicate which extra Elements are transition Elements.

- Definition/criteria of recommended Elements and Additional Features are in accordance with Rule 990 paragraph 3.
- Difficulty Groups of Elements and Additional Features and the description of their requirements are in accordance with the valid (corresponding) ISU Communication.

#### a) Holds

Minimum of three (3) different recognizable holds are required. There will be a deduction made by the Referee if there is not the required number of holds in the program.

## **b) Duration of Program**

The length of the program is 3 minutes +/- 10 seconds.

The timing must be reckoned from the moment that a skater begins to move (arms, head, etc.) or to skate until arriving at a complete stop at the end of the program.

## **c) Music**

Vocal music using lyrics is permitted.

## **d) Program Components**

The Program Components are only judged in

- Skating Skills
- Performance/Execution
- Interpretation

The Factor of the Program Components is 1.7

## **e) Illegal and non-permitted elements**

The illegal and non-permitted elements are following the restrictions of Rule 992, paragraph 2 c) and paragraph 3 c).

However, Novice teams are not allowed to include vaults or un-sustained group lifts since those are only to be used in Junior and Senior Free Skating.

## **2. Technical Requirements for Advanced Novice competitions**

### **2.1 Team composition**

An Advanced Novice team shall consist of sixteen (16) skaters with a maximum number of four (4) alternate skaters.

### **2.2 Free Skating**

Advanced Novice competitions will consist of a Free Skating program only  
**A well-balanced Free Skating program must contain the following seven (7):**

**Five (5) required elements plus one (1) element from each of the groups A & B:**

1. **Intersection** Element
2. **Move** Element
3. **No Hold** Element
4. **Pivoting** Element – Block
5. **Traveling** Element – Circle

**PLUS a choice of one (1) Element from each of the following Groups:**

#### **Group A**

**Rotating** Element – Wheel

**OR**

**Linear** Element – Line

## Group B

Creative Element

OR

Combined Element

Maximum element levels can be skated and the level will be called as executed. Maximum levels of Additional Features can be skated and will be rewarded according to the execution of the team.

Other elements may be incorporated into the Free Skating program. The program content sheet should indicate which extra Elements are transition Elements.

- Definition/criteria of recommended Elements and Additional Features are in accordance with Rule 990 paragraph 3.
- Difficulty Groups of Elements and Additional Features and the description of their requirements are in accordance with the valid (corresponding) ISU Communication.

### **a) Holds**

Minimum of three (3) different recognizable holds are required. There will be a deduction made by the Referee if there is not the required number of holds in the program.

### **b) Duration of Program**

The length of the program is 3 minutes 30 seconds +/- 10 seconds.

The timing must be reckoned from the moment that a skater begins to move (arms, head, etc.) or to skate until arriving at a complete stop at the end of the program.

### **c) Music**

Vocal music using lyrics is permitted.

### **d) Program Components**

The Program Components are judged in

- Skating Skills
- Performance/Execution
- Transitions
- Interpretation
- Choreography / Composition

The Factor of the Program Components is 1.0

### **e) Illegal and non-permitted elements**

The illegal and non-permitted elements are following the restrictions of Rule 992, paragraph 2 c) and paragraph 3 c).

However, Novice teams are not allowed to include vaults or un-sustained group lifts since those are only to be used in Junior and Senior Free Skating.

ミラノ,  
2015年6月19日  
ローザンヌ,  
2015-2016

ISU 会長      **Ottavio Cinquanta**  
専務理事      **Fredi Schmid**